



東京音楽大学 准教授(音楽学)

武石 みどり
たけいし



豊島区立中央図書館報

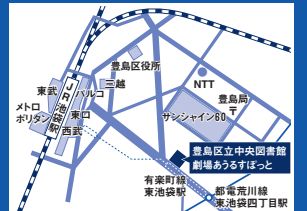
と しよ か ん つ う し ん
書 館 通 信

第8号/隔月刊
2008

トピックス

- 巻頭言「音楽研究と図書館」武石みどり……………1ページ
- 新航路「図書館サミット開催」……………1ページ
- 生涯の冊「佐倉惣五郎 服部洋司」……………2ページ
- 目白図書館リニューアルオープン……………3ページ
- お店探訪・豊島区伝統工芸……………3ページ
- 10月18日特別講演会のお知らせ……………4ページ
- 地域研究セミナー第6弾……………4ページ

発行 ●豊島区立中央図書館
東京都豊島区東池袋4-5-1
ライズアリーナビル4階 〒170-8441
電話 ●03-3598-2718
FAX ●03-3598-2904
ホームページ ●http://www.library.toshima.tokyo.jp
発行日 ●平成20年9月



「音楽研究と図書館」

音楽の研究というと、楽譜を見ながらCD等を聴き思索を巡らせる「優雅な」姿を想像されるかもしれない。だが音楽の歴史を研究する場合には、そのような調べ方だけでは不十分であり、また簡単には答えに行き着かない。参考となる書物があっても、Aという本にはこう書いてあり、Bという本には違うことが書いてある。それぞれの記述の根拠をたどろうとしても、典拠が明示されていないためにそこから先に進めず、「図書館の本を手にしたがら「答えが無い」と

苦しむことになる。最近調べた例は、大正元年に東京音楽学校(東京音楽大学の前身)の初期卒業生が太平洋航路の船の楽士として乗船するようになった時、最初の乗船者が誰であったかという調査だ。二人の卒業生の回想を手に入れたが、その内容は致せず、どちらかの記憶が誤つているようだった。資料探索には長期間を要したが、結局アメリカの国立公文書館にサフランソウの入港記録(乗船者名簿)があることがわかり、最初に乗船した五人の卒業生の名前を確認

することができた。最近では各図書館・資料館のカタログがネット上で公開されており、司書や学芸員への質問も可能であるため、実際には資料を突き止めるための作業をすべてネット上、すなわち自分のデスクで行うことができた。さらにネット上から資料の複写を依頼すれば、渡米しなくても求めていた資料のコピー入手が可能という便利な時代である。

この例でわかるとおり、音楽の研究といつても必ずしも音楽資料だけに限定されるのではなく、ましてや時代背景等を考察する際にはさまざまな隣接分野の資料を必要とする。ネット上

新航路【7】「時代を変える図書館サミット」

11月12日(水)・13日(木)の2日間、図書館サミットを開催します。図書館サミットでは、書物や図書館を取り巻く様々な課題を解決するために図書館や社会は何かができるのかを皆さんと一緒に考えます。

開催内容(予定)
【第一部】11月12日(水)午後1時～午後5時
会場：あうるすぽっと
(豊島区東池袋4-5-2ライズアリーナビル2階)

戦前の池袋駅東口周辺は、映画館がいくつも立ち並び、一種の映画街を形成していた。夏休みなど、小学生のころから田舎から出て来た従兄と一緒に映画館を深夜まで何軒も覗き歩いたものだ。そうした映画街から少し離れた南の方に、洋画専門の文化劇場という小屋があった。娯楽専門の邦画とは一味ちがう、甘い、高級感があって、大学生たちは、文化劇場に通っていた。そうした気分を引きずられて、私も文化劇場で、「民族の祭典」、「美の祭典」といったベルリン・オリンピックを記録したレ・リッフェンタール監督の圧倒的な団体美の魅力を満喫した。それはヒトラーも登場するナチスの映画だったが、映画としては一級品だつたと思う。戦後、市川崑監督の「東京オリンピック」は、このベルリンオリンピックのナチズムの団体美の否定として製作されたように思う。天才市川崑は「民族の祭典」、「美の祭典」の魔術を十分意識し、警戒していたのだろう。また、結果的には「民族の祭典」、「美の祭典」に及ばなかった。それは、団体美をはじめとするスポーツ競技は、ではなからうか。

①基調講演「学問と情報」 国立国会図書館長 長尾真
スピーチ「書物と文化」(財)文字・活字文化推進機構会長 福原義春
シンポジウム「図書館は新しい時代をつくれるか」
司会 印刷博物館 館長 榊山紘一
【第二部】11月13日(木)午前10時～午後3時
会場：自由学園 明日館(豊島区西池袋2-31-3)
②分科会 本を作り送り出す人々と図書館/図書館の新しい役割
/図書館と地域社会のとのつながり、という3つの論点で議論します。
③分科会報告・阿刀田高講演会・マニフェスト採択

| | |
|--------------------|----------------|
| 作家・日本ペンクラブ会長 | 阿刀田 高 |
| 鳥取県米子市(株)今井書店会長 | 永井 伸和 |
| 世田谷区文学館館長 | 菅野 昭正 |
| 山梨県立文学館館長 | 近藤 信行 |
| 東京大学大学院情報学環教授 | 西垣 通 |
| 明治学院大学教授 | 清水 徹 |
| 多摩大学教授 | 公文 俊平 |
| 群馬県立土屋文明記念文学館館長 | 岡田 芳保 |
| 調布市立図書館アカデミー愛とびあ代表 | 金澤 敬 |
| 図書館サミット実行委員長 | 豊島区参与 粕谷 一希 ほか |

参加申込
募集150名 無料 先着順
往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・参加されたい内容の番号(下の①～③)を記入し右記の送付先へ申し込んでください。(複数可)
① 12日午前・【第一部】講演会等
② 13日午前・【第二部】分科会
③ 13日午後・【第二部】分科会報告等
※講演などのテーマ・出席者は予告なく変更することがあります。

作文募集
1 応募資格 小学生以上、どなたでも
2 応募方法
【小学生の部】作文800字程度 「あったらいいな こんな図書館」
【中学生の部】作文1,600字程度 「夢の図書館」
【高校生以上の部】作文2,000字程度 「図書館に期待すること」
400字詰め原稿用紙に作文を記述してください。応募部門・住所・氏名・年齢・電話番号・学校名・学年(または職業)を欄外に記入し、下記の送付先へ郵送してください。応募者全員に記念品を進呈します。
応募締切 平成20年10月31日(金) 必着
3 優秀作品の表彰
各部門別に、最優秀賞1点・優秀賞1点・佳作3点を選定する予定です。図書館サミット会場で受賞者名と最優秀作品を紹介します。また後日、表彰式を行い表彰状と副賞(図書カード)を贈呈します。詳細は、豊島区立図書館ホームページまたは電話でお問い合わせください。(アドレス・電話番号は背景紙参照)

送付先：豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル5階
豊島区立中央図書館 図書館サミット事務局

この図書館サミットは、国立国会図書館をはじめ、印刷博物館、学習院大学図書館、女子栄養大学図書館、大正大学附属図書館、帝京平成大学図書館、東京音楽大学付属図書館、常世田島、豊島区印刷関連産業団体協議会、株式会社文藝春秋、(財)文字・活字文化推進機構、立教大学図書館(50音順)などのご協力を得て実施します。

Current & Encounter

「オリンピック雑感」
豊島区図書館行政政策顧問
粕谷 一希
戦前の池袋駅東口周辺は、映画館がいくつも立ち並び、一種の映画街を形成していた。夏休みなど、小学生のころから田舎から出て来た従兄と一緒に映画館を深夜まで何軒も覗き歩いたものだ。そうした映画街から少し離れた南の方に、洋画専門の文化劇場という小屋があった。娯楽専門の邦画とは一味ちがう、甘い、高級感があって、大学生たちは、文化劇場に通っていた。そうした気分を引きずられて、私も文化劇場で、「民族の祭典」、「美の祭典」といったベルリン・オリンピックを記録したレ・リッフェンタール監督の圧倒的な団体美の魅力を満喫した。それはヒトラーも登場するナチスの映画だったが、映画としては一級品だつたと思う。戦後、市川崑監督の「東京オリンピック」は、このベルリンオリンピックのナチズムの団体美の否定として製作されたように思う。天才市川崑は「民族の祭典」、「美の祭典」の魔術を十分意識し、警戒していたのだろう。また、結果的には「民族の祭典」、「美の祭典」に及ばなかった。それは、団体美をはじめとするスポーツ競技は、ではなからうか。

もうひとつ、文化劇場で忘れられないのは、「ボマー戦争」という英国のアメリカ侵略を告発したナチスの映画で、これも名品だった。
北京オリンピックも、歴史的に異常な大会となった。中国の国内事情が、少数民族の反撥で、想像以上に緊迫し内部矛盾を世界の前にさらけ出していた。中国という巨大な帝国の統治の難しさを突感させる事態である。日本人は、こうした中国を冷静に観察し、それとはちがった日本人の生き方を模索すべきだろう。

目白図書館がおすすめする本

「まつり いろいろ」

書名 『アート少女-根岸節子とゆかいな仲間たち-』

著者名 花形みつる
出版社 ポプラ社
所蔵館 中央・巣鴨・目白

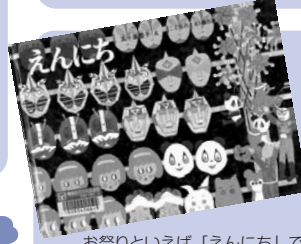


優秀な先輩たちの卒業以来、人数激減、実績なしの美術部は、校長先生に目を付けられ、廃部の危機に。部室も部費も没収され、二言目には無能呼ばわり一度重なる無理難題に、ついに熱血部長・根岸節子がキレた「実績を示せば文句ないんでしょ!」。
廃部撤回の条件は、超難関の県展で大賞を取る。部の存続と文化祭出品をかねて、戦え! 弱小美術部!

児童向け

書名 『えんにち』

著者名 五十嵐豊子
出版社 福音館書店
所蔵館 中央・巣鴨・千早・目白



お祭りといえば「えんにち」ですね。ずらりと並んだ屋台をのぞくと、ヨーヨーすくい、たこ焼き屋さん、おめん屋さん、金魚すくい…。えんにちのワクワクが伝わって、なつかしい気持ちになれる字のない絵本です。



書名 『子午線の祀り・沖繩他一編 一木下順二戯曲選IV-』

著者名 木下順二
出版社 岩波書店
所蔵館 中央・千早・目白

劇作家の木下順二(2006年没)が1978年に「文藝」誌に発表。読売文学賞受賞作品。平家物語のクライマックス「壇ノ浦の戦い」を背景に、平家総大将の平知盛と源氏総大将の源義経の両雄の心情が、ホメーロスの叙事詩「イリアス」にも比すべき壮大な物語の展開に魅せられる一冊です。



生涯の一冊 (7)



【佐倉惣五郎】(昭和33年)
著者 児玉幸多
発行 (株)吉川弘文館



大正元年創業の池袋東口「服部珈琲舎」社長
服部 洋司

この土地を愛してやまない誠実な社長は、池袋防犯協会、豊島消防懇話会、池袋東口美観商店会の各会長を務められ、地域の発展にも尽力されています。

「考え方と行動の原点」

中学3年生の頃だったか、児玉幸多の「佐倉惣五郎」の本に出会った。家にあつたので手にとらたのだが、本に招かれて出会ったという感じが今でもしている。それは、以前に読んでいたマンガ、「義民さくらそうごろう」から受けた強烈な感動が、身内に塊のように残っていたせいではない。

佐倉惣五郎。マンガのときは「宗五郎」だった気がするが、同一人である。江戸時代の下総国佐倉藩(千葉県佐倉市)に、今から400年くらい前に生まれた。50歳のころ、天災などで飢饉がつづいて農民たちは困窮の極にいた。年貢に苦しむ農民たちを見て、年貢の軽減を求めて彼は立ち上がる。ところが、藩の役人も、さらに老中にもまで訴えても願いは聞き入れられない。そこで、ついに彼は、將軍家綱の上野

ボランティア紹介

図書館でボランティアとして、また自主的に活動されている皆様をご紹介します。

豊島区立中央図書館ひかり文庫 拡大写本グループ

弱視

ということばをご存じですか。矯正視力が0.3未満の場合や、視力は十分でも視野狭窄、眼振、屈折異常など多様な原因により、流通している文字情報を見え難い状態をいいます。ひかり文庫では、そうした障がいや不自由を感じていらっしゃる方々にもサービスを提供しています。拡大写本グループは、その名のとおり情報を拡大して編集する活動をしています。

グループでは、利用者からのリクエストに応じて必要な情報を提供するプライベートサービス、『たそがれ清兵衛』などの読み物の蔵書作製、拡大教科書づくりに取り組んでいます。プライベートサービスでは、字体・行間・文字の大きさなど細かな点まで利用者の使い勝手に合わせて、これまでに時刻表やドイツ語のミニ辞典などを作製してきました。拡大教科書とは、文部科学省が推進する弱視児童・生徒のために教科書を写本する活動です。ニーズの高い22ポイント(冒頭の「弱視」の文字大)で、文字配置や掲載写真、図と説明文などの分かりやすさにも配慮して、こ

れまでの経験と実績を活かし、メンバーが知恵を出し合って作製しているものです。

養成講座をきっかけに活動を始めた平成5年当時とは、すべて手書きで写本していたものも、今やパーソナルコンピュータに置き換えられています。原本データの取り込みもOCR(※)を利用して飛躍的に効率化しています。ご希望の利用者には電子データで提供するなどサービスの幅も広がっています。しかし、拡大写本は単なる拡大コピーではありません。手に持てる大きさの書物1ページに、目に優しく、読みやすく、理解しやすいための工夫、愛情編集が施されているのです。

現在会員数は13名ですが、活動への需要は年々高まっています。現役を退職された皆さんがボランティア活動を始めようとお考えならば、選択肢の一つとして、拡大写本グループの門を叩いてみませんか。

(※) OCR (optical character reader) 光学式文字読み取り装置。ここではスキャナーで読み取った字体を電子データに変換する一連の機能を指す。

拡大写本ボランティア養成講習会のご案内

- ◆日時
 - 10月27日(月) 午前10時30分～午後4時
 - 11月6日(木) 午前10時30分～午後0時30分
 - 11月13日(木) 午前10時30分～午後0時30分
 - 11月20日(木) 午前10時30分～午後0時30分
- ◆会場 豊島区立中央図書館
- ◆資格 全4日間参加できる方
- ◆費用 無料
- ◆定員 20名
- ◆詳細・申込 10月24日(金)までに電話03-3983-7864で「ひかり文庫」へ
申込は10月5日(日)から



寛永寺参詣の折を狙って、直訴する。当時、直訴は重罪だった。彼の願いは聞き入れられたが、惣五郎夫妻は隣に、男子4人の子供らも死罪とされてしまう。

この惣五郎の行動は、少年の目の私の心を激しくゆさぶった。人のために自分の身を殺して行動できるのか。こんな人が日本にいたことを知って、涙がとまらなかつた。

人の為に自分の身を殺して尽くす人がいるという事実は、自分もだれかの力によつて生かされているのだ、という思いに育っていた。だから自分を生かしてくれた人たちに尽すことが正しい生き方だと思ふようになった。

「愛さことのなほこの上に積もれかし 限りある身の力ためさん」母がこの歌を教えてくれたのも、多くの苦勞を乗り越えて微力でも人に尽せよう教えたのだ。



祝 中央図書館 ご来館者100万人!

～ 皆様のご利用に心より感謝申し上げます ～

昨年7月16日(月)に開館した中央図書館は、開館一周年目の日に、来館100万人を記録しました。100万人目の来館者となったのは南大塚在住の落合寛子さんと京極英子さん。お二人は同館で「さわる絵本」を制作するボランティアをされています。当日は記念品と花束を贈呈しました。

地域の図書館紹介「目白図書館」編

9月27日(土) 午前9時 目白図書館リニューアルオープン

新しくなった目白図書館をぜひご利用ください!!



内覧会開催

オープン前日の9月26日(金) 午後2時~4時 施設内覧会を開催します。どなたでもご覧いただくことができます。
利用カードの発行もいたします。(住所のわかるものをお持ち下さい。)

目白図書館は昭和55年の開館以来26年間、地域の皆様を中心にご利用いただいておりますが、建物の老朽化著しく、昨年10月から約1年のお休みをいただいて全面改修工事を行いました。

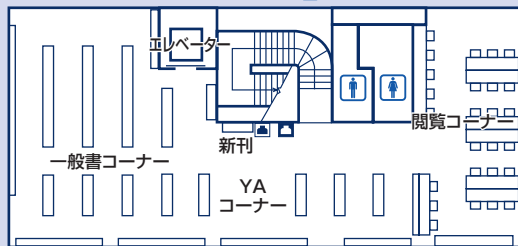
この度工事が完了し9月27日(土)に再開する運びとなりました。きれいで使いやすい目白図書館へぜひお出掛けください。職員一同心よりご来館をお待ち申し上げます。

リニューアルのポイント

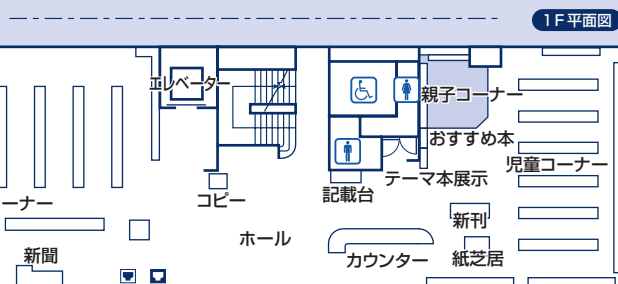
- ① これまで地下にあった閲覧コーナーを採光に恵まれた2階南側に移しました。
- ② 「自動貸出機」を設置し、スピーディーな手続きが可能になりました。
- ③ 「エレベーター」を新たに設置、「だれでもトイレ」を1階と地下に設け、たいへん便利になりました。
- ④ 目白地域の特色ある図書館として、「赤い鳥」の関連資料の収集に加え、目白バロック音楽祭に因み、バロック芸術に関係する資料や美術関連の書籍の充実を図っていきます。
- ⑤ 青少年に読んでいただきたい書籍を多数揃えたYAコーナーと、くつろぎのスペースを2階につくりました。
- ⑥ 地域の自主研究グループや子ども読書活動の拠点としての「活動室」を地階に設置しました。



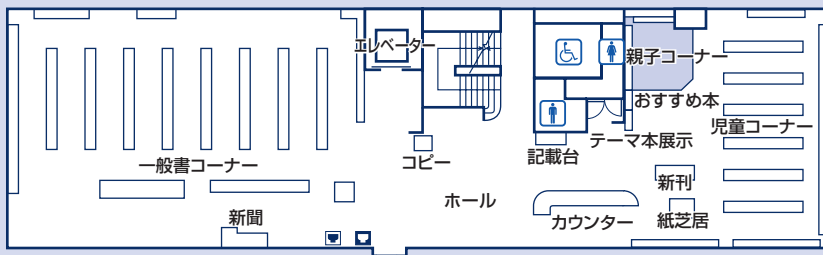
▲: 検索用端末機 □: 自動貸出機 ♿: だれでもトイレ



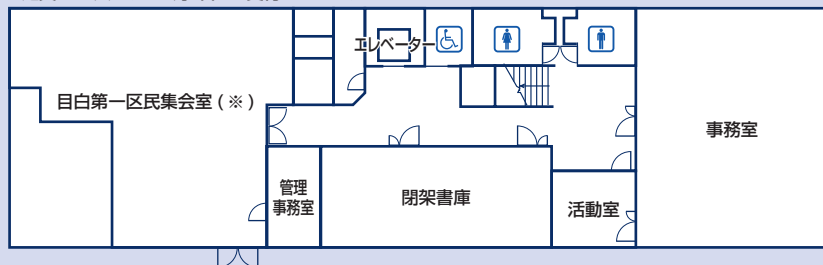
2F平面図



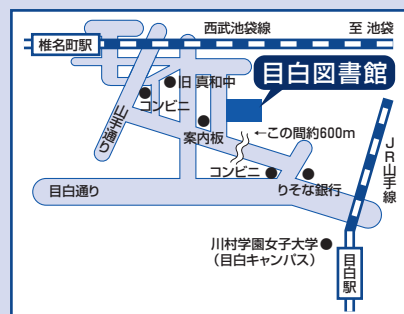
1F平面図



※定員は50人です。9月2日より受付しています。



B1F平面図



豊島区立目白図書館

- 住所: 〒171-0031 豊島区目白4-31-8
- 電話番号: 03-3950-7121
- 交通案内: 西武池袋線 椎名町駅南口 徒歩5分
JR山手線 目白駅 徒歩20分
- 閲覧席数: 72席
- パソコン利用席: なし

豊島区伝統工芸

豊島区伝統工芸保存会会員の皆様をご紹介します。

東京手描き友禅 坂原 栄さん



坂原さんは、職人の顔のほかに、東京都工芸色彩協同組合の副理事長として東京手描き友禅の宣伝のために、各地のイベントやイベント会場で精力的な活動を行っている。「今この時代、作り手からも積極的なアピールをし、人とのつながりを大切にしていかなければならないです。良い作品を創ることももちろんですが、自分、これからの東京手描き友禅のために汗をかかなければならないです。」と、熱く語る。親分肌の坂原さんの顔の汗は、まるで作品のように輝いていた。



人とのつながりを大切に



お店探訪 ~福島家~

代表取締役 福島 敏夫さん

「家業の歴史は皆様のおかげ」

文久元年といいますが、明治になる前ということになりますが、その頃に当店が始まったようです。父親が店の昔のころをいろいろ聞いていたことが、その話と符号する記録があると教えていただいたので、驚いたことでした。その記録というのは、NHKの大河ドラマ「篤姫」にも出ていますが、和宮様ご降嫁の折に調査したものです。和宮様一行は中山道を江戸に入つたのですが、お供の人数が多くて板橋宿だけでは宿泊しきれないということで、果鴨町に宿泊出来るところがあるかどうかを調べたものです。その「果鴨下組」ところに、「菓子屋 弥三郎(福島家)」として出ていたのが、当店の初めということになります。その店が、現在の地に近い現在地にあるわけですが、同じ果鴨町で同じ家業を続けてこれたことを感謝いたしております。

庚申塚にあった明治女学校の祝祭日に「紅白の饅頭を届けていた」というのは知りませんが、卒業生の野上弥生子さんの「森」という小説に「毎月の集まりに餅菓子が配られたこと」その中でも「眞身時雨」が人気だったと書いてあることが教えていただきました。現在も当時の「御菓子雛形」が残っていますが、この中に菓子としてお届けした形もあるかもしれません。皆様のおかげで今日のあることを有難く存じて、家業に励んで参ります。

中央図書館 特別講演会

平成20年10月18日(土)午後4時~6時 会場「あうるすぽっと」会議室B

募集100名(先着順) 参加費1,000円 講演会の受講を希望される方は、右下の申し込み方法をご覧ください。

「演劇入門」ー日本の演劇の現状とあり方ー 大笹吉雄氏

ゲスト対談 ~新派・新劇、それぞれの魅力~ 出演 大笹吉雄氏、風間杜夫氏



大笹 吉雄氏
おおさ よしお

プロフィール
演劇評論家。早稲田大学第一文学部演劇科卒。雑誌編集者を経てフリーとなる。『日本現代演劇史(全8巻)』『ドラマの精神史』『花顔の人花柳亭太郎伝』など著書多数。国際演劇学会、日本演劇学会、(社)日本劇団協議会理事。日韓演劇交流センター会長。(財)としま未来文化財団理事。サントリー学芸賞、大佛次郎賞、読売文学賞受賞。



風間 杜夫氏
かざま もりお

プロフィール
俳優。早稲田大学を経て、1977年から劇作家つかこうへい氏作品の主軸俳優として活動。1982年映画「蒲田行進曲」で日本アカデミー賞最優秀助演男優賞を受賞。2003年、ひとり芝居三部作で文化庁芸術祭演劇部門大賞を受賞。近年は新派にも参加し、「風流深川唄」で波乃久里子と初共演し、意気のあった演技を披露している。

図書館からの
お知らせ

図書館イベント情報

各図書館の連絡先

- 中央図書館 3983-7861
- 駒込図書館 3940-5751
- 目白図書館(9/27~) 3950-7121
- 柴鴨図書館 3910-3608
- 上池袋図書館 3940-1779
- 池袋図書館 3985-7981
- 千早図書館 3955-8361

◆児童・あかちゃんおはなし会、文字・活字文化の日事業

毎週、おはなし会を開催し本の読み聞かせなどイベントを行っています。遊びに来てくださいね。

| 主催/会場 | おはなし会開催日 | | スペシャルイベント | | *10月27日は文字・活字文化の日* ~図書館おはなし会スペシャルのご案内~ 子ども達が文字・活字文化について関心と理解を深めるイベントを開催します。 | |
|--------------------------------|-------------------------|----------------------------|--|---|--|--|
| | 幼児・小学生 | あかちゃん | 9月 | 10月 | 実施日及び実施期間 | 内容 |
| 中央図書館 児童コーナー | 日曜日 2時 | 最終日曜日 11時 | ★28日・としまりみち草の会によるおはなし会 午後2時 | ★5日・おはなしこうさく会 午後2時 | 10/26(日)午後2時 児童コーナー | 絵本の読み聞かせ、パネルシアター、ストーリーテリングなど |
| 駒込図書館 (駒込地域文化創造館) | 土曜日 3時 | — | ・27日のおはなし会はお休みです。 (おはなし会会場の地域文化創造館が文化祭のため) | — | 10/25(土)午後3時 児童室(予定) | ビッグブックの読み聞かせ、紙芝居など |
| 柴鴨図書館 地下会議室 | 水曜日 3時 | 最終水曜日 11時 | ★24日・ほんのじかんスライド 午後3時 | ★15日・ほんのじかん工作 午後3時 ★29日・すかもごどもえいかい 午後3時 「くまのお医者さん素敵なコンサート」(23分) | 10/22(水)午後3時 地下会議室 | パネルシアター外 |
| 上池袋図書館 おはなしのへや (※は地下ホール) | 水曜日 3時 | 最終水曜日 11時※ | ★24日・さくらんぼえいかい 午後3時(※) 「ざろろんやまと10びきのかえる」(20分) 「かわいいみくるやさん」(9分) | — | 10/22(水)午後3時 地下ホール | ビッグブックの読み聞かせ、パネルシアターなど |
| 池袋図書館 ワークルーム | 土曜日 2時 | — | ★27日・たんぼえいかい 午後2時 「ほくのじしえにっき」(23分) | ★25日・たんぼえいかい 午後2時 「こぎつねのおくりもの」(30分) | 10/18(土)午後2時 ワークルーム | ビッグブックや絵本の読み聞かせなど |
| 目白図書館 地下区民集会所 | 水曜日 3時 (9月の開催はなし) | 第1水曜日 11時 (9月の開催はなし) | ・9月の開催はありません。 | ★22日・めじろこどもシアター 「おばけうんどうかい」 | 10/25(土)~11/27(木) 児童室特集コーナー | 「ムッシュ・めじろと日本語をたのしもう!」 ことばあそび、詩などの本を展示 |
| 千早図書館 視聴覚室 | 水曜日 3時30分 | 水曜日 10時30分 | — | — | 10/22(水)午後3時30分 視聴覚室 | 絵本読み聞かせ |

日程・会場等が変更になることがあります。事前にお問合せください。

◆千早進歩自由夢

申込不要。当日、千早図書館または集合場所へ直接お越し下さい。

●9月27日(土) 午前10時~12時

会場 千早図書館 視聴覚室

講師 豊島郷土資料館友の会講師 伊東 一夫氏

講演 「生活骨董の楽しみ、歴史の裏話、昔の生活を考える」

今回は、NHK大河ドラマ「篤姫」についての裏話と、養父七十二万石薩摩藩主島津斉彬が保護した「白磁摩鏡」数点を鑑賞します。また、他藩の藩釜で焼かれた陶磁器も同時に鑑賞します。

●11月1日(土) 午前10時~正午

見学会 <谷端川跡を歩こう>

講師 豊島区立郷土資料館 学芸員 横山恵美氏

集合 9時50分 西部区民事務所玄関

コース概略 粟島神社...つつしが丘アトリ工村跡...御嶽神社...椎名

町駅周辺...谷端川南緑道等々...町駅解散(予定)

友の会の例会で、「谷端川跡をぜひ訪ねてみたい」というご要望をいただき、今回初めて郷土資料館に案内を依頼しました。西部の名所探訪です。ふるってご参加ください。

●11月15日(土) 午前10時~12時

会場 千早図書館 視聴覚室

講師 あうるすぽっと劇場支配人 松島 規氏

講演 「公共の文化事業について」

雑誌「東京人」の創刊にもかかわらず講師が、東京芸術劇場や劇場あうるすぽっとの運営で、成功の影に隠された数々のご苦労、また多くの文化人との出会いなど、第一線の人ならではの裏話を披露していただきます。ご期待ください。

◆親子点字教室

11月1日点字の日にちなみ、親子を対象に点字の読み書き、点字に関する図書を紹介を行います。

日時 10月25日(土) 午前10時から12時まで

場所 中央図書館 5階会議室

対象者 小学校3年から6年の児童とその保護者(1名)

募集人員 15組30名

申し込み方法

10月5日午前10時より電話にて直接お申し込み。

先着順(定員になり次第終了)

問い合わせ・申し込み先 点字図書館 (3983) 7864

地域研究ゼミナール 受講生募集



地域研究ゼミナールは、図書館の資料を活用し学びながら、自分の研究テーマを探すゼミナールです。

第六弾は「池袋モンパルナス前史」 ー白樺派と生命の芸術ー (全5回)

講師 豊島区図書館専門研究員

尾崎眞人(おざき しんじん)氏

- 日程 第1回 12月14日(日)
第2回 21年1月11日(日)
第3回 21年2月8日(日)
第4回 21年3月8日(日)
第5回 21年3月22日(日)

いずれも午後2時~4時
(開始時間を変更する場合があります。)

各回の研究テーマ等の詳細は次号の図書館通信第9号(11月発行)でお知らせします。

会場 あうるすぽっと会議室・その他

費用 500円(資料代等)

※会場への交通費等は各自負担です。

募集 30名 ※ゼミナールの受講を希望される方は、右下の申し込み方法をご覧ください。

申し込み方法

※申し込み方法は2種類です。

※ひとつの行事に重複して応募された場合、2枚目以降は無効です。

※10月18日の特別講演会は先着順となりますので予めご了承ください。

また、申込後1週間程度で応募結果の通知をします。

※地域研究ゼミナールは応募者多数の場合は抽選となりますので予めご了承ください。また、申込期限後1週間程度で当落の通知をします。

1 往復はがきに①~⑤を記入し下記送付先へお送りください。

(はがき1枚につき1件の申込みとします。)

① ご希望の講演名、又は、ゼミナール名「10/18講演会」「地域研究ゼミナール 池袋モンパルナス前史」

② 郵便番号 ③ 住所

④ 氏名(ふりがな) ⑤ 電話番号

◆申込期限:「10/18講演会」10月3日(金)消印有効

「地域研究ゼミナール 池袋モンパルナス前史」11月14日(金)消印有効

◆送付先:〒170-8442 豊島区東池袋4-5-2

ライズアリーナビル5階 中央図書館 企画調整グループ

2 電子申請でも受け付けます。

豊島区ホームページアドレス <http://www.city.toshima.tokyo.jp/>

図書館カレンダー

○は土日祝

■は休館日

中央図書館

駒込・柴鴨・上池袋・池袋・目白・千早図書館

雑司が谷図書貸出コーナー

開館時間

平日 午前10時~午後10時

土日祝 午前10時~午後6時

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 ⑥

⑦ ⑧ 9 10 11 12 ⑬

⑭ ⑮ 16 17 18 19 ⑳

㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗

㉘ ㉙ 30

9月

10月

開館時間

平日 午前9時~午後7時

土日祝 午前9時~午後5時

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 ⑥

⑦ ⑧ 9 10 11 12 ⑬

⑭ ⑮ 16 17 18 19 ⑳

㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗

㉘ ㉙ 30

開館時間

平日 午前10時~午後7時

土日祝 午前10時~午後5時

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 ⑥

⑦ ⑧ 9 10 11 12 ⑬

⑭ ⑮ 16 17 18 19 ⑳

㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗

㉘ ㉙ 30

編集後記
3頁の伝統工芸紹介コーナーでは、いつも、「昔気質の頑固な職人さんで、あまりお話を聞きたくない、ちゃんと取材できなかつたらどうしよう。」と思いがちで取材に出発する。しかし、今まで取材した伝統工芸士の皆さん、気さくな方ばかりで、多忙にも関わらず、熱心に伝統工芸品の良さについて説明してくださる。取材後は、いつも、安堵と感謝の気持ちで帰ってくる。これからも、協力をお願い申し上げます。(光)

目白図書館の改修工事が終わり、9月27日(土)に新しくオープンします。詳細は3ページをご覧ください。